

# 持続可能な調達方針

制定:2026年6月26日

株式会社ブラウブリッツ秋田

## 1. 基本的な考え方

ブラウブリッツ秋田は、クラブ活動に必要な商品やサービスの調達が、環境や社会、地域経済に影響を与える重要な活動であると認識しています。クラブが調達するすべての商品・サービスについて、価格や品質、利便性だけでなく、環境・倫理・社会的責任の観点から意思決定を行います。また、地域事業者との連携や環境負荷の低い製品・サービスの活用を推進し、持続可能なサプライチェーンの構築と地域社会の発展に貢献します。

## 2. 長期ビジョン

クラブが扱うすべての物品・サービスの調達において、環境・倫理・社会的責任を含む持続可能な調達基準を段階的に導入・拡大します。地域企業・農家との公正な取引関係を基盤に、秋田の持続可能な地域経済の発展に貢献します。

## 3. 目標

- ・ 環境・倫理面に配慮した調達方針の全部門への周知徹底(2026年内)
- ・ 持続可能な調達に関する内部基準(チェックリスト等)を2026年度内に策定する
- ・ ホームゲームのスタジアムグルメで使用する地産食材の品目数を2026年シーズンより記録し、ベースラインを確立する
- ・ 環境配慮型素材を使用したグッズ(MD)の製作
- ・ 持続可能な調達方針(サプライヤー行動指針)を2026年度内に策定し、調達金額の80%を占める主要サプライヤーを特定の上、全サプライヤーに周知する(2026年内)
- ・ 主要サプライヤーの50%以上から、持続可能な調達方針への同意を確認する(2026年内)
- ・ 主要サプライヤーの100%から、持続可能な調達方針への同意を確認する(2028年末まで)

## 4. 取り組み内容

### (1)環境面への配慮

- ・ グッズ(MD)製作において、環境配慮型素材(リサイクル素材・オーガニック素材等)の採用を推進します
- ・ ホームゲーム時のスタジアムグルメ食材において、地産地消・有機農産物・規格外野菜等の持続可能な食材の調達を推進します
- ・ 廃食用油のBDF(バイオディーゼル燃料)化等、廃棄物の資源化を通じた持続可能な調達を推進します

### (2)倫理・社会的責任への配慮

- ・ サプライヤーに対する人権・労働権尊重の確認を推進します
- ・ 地域企業・農家との公正な取引関係を構築します
- ・ 調達品のトレーサビリティの向上に取り組みます

### (3)サプライヤーとの連携

- ・ 持続可能な調達方針(サプライヤー行動指針)を策定し、主要サプライヤーへの周知・同意取得を段階的に進めます
- ・ サプライヤーとの継続的な対話を通じて、調達先全体のサステナビリティ水準の向上を図ります

本方針はサステナビリティ基本方針(2026年制定)に紐づく個別方針です。